

御所湖随想

R3年2月 No.148

春近し！

御所湖に流入している雫石川は2月10日頃にはようやく氷が解け、水面が顔を出し始めた。そして17日にはキツツキのドラミングも確認したので、21日に春の兆しを探して



湖畔を歩いてみた。繫大橋から湖岸を望むと、凍結していた湖面に変化が見られる。岸边はこのようにザクザクと割れて、その外側に一本のクラックが走る。樹々の芽も色づき始めており、今年の冬は寒さが厳しかったのであるが、例年より早めに春が訪れてくれているのかもしれない。

公園内の雪はこの頃の気温上昇を受けて歩き難かった。ズボズボと足が沈んでしまう。春を告げる代表的な花‘ミズバショウ’の様子を見に尾入野湿生植物園に向かった。野鳥のヤマガラの鳴き声が響いている。私を警戒しているのだろうか？ミズバショウはすでに芽が伸び出していた。4月になれば、白い小人たちが迎えてくれそうである。



オオバクロモジの花芽も大きく膨らんでいる。



町場地区園地のソメイヨシノの花芽。ここの桜は平成24年10月に『桜の名所づくり植樹事業』で植えたもの。現在の樹高は3mほど。

御所湖広域公園 やよい 弥生(三月)の景



ミチノクフクジュソウ(H31.3.21)

お知らせ

●公園は現在冬期休園中です。休園中は立入禁止場所もございますのでご注意ください。

2021年度は4月1日開園

(乗り物広場は4月10日(土)開園)です。

なお、御所大橋運動場のテニス・野球の5月分の電話予約は3月1日(月)8:30受付開始です。

●公園内のトイレは3月31日まで凍結防止のため冬期閉鎖となっております。ご了承ください。

☎019-692-4855公園管理事務所